Rational.ToString Method

名前空間: WS.Theia.ExtremelyPrecise

アセンブリ: ExtremelyPrecise.dll

現在の BigInteger オブジェクトの数値を等価の文字列形式に変換します。

オーバーロード

ToString()	現在の Rational オブジェクトの数値を等価の文字列形式に変換
	します。
ToString(IFormatPr	指定されたカルチャ固有の書式情報を使用して、現在の Rational
ovider)	オブジェクトの数値をそれと等価の文字列形式に変換します。
ToString(String)	指定された書式を使用して、現在の Rational オブジェクトの数値
	をそれと等価な文字列形式に変換します。
ToString(String,IFo	指定された書式とカルチャ固有の書式情報を使用して、現在の
rmatProvider)	Rational オブジェクトの数値をそれと等価の文字列形式に変換し
	ます。

ToString()

現在の Rational オブジェクトの数値を等価の文字列形式に変換します。

public override string ToString();

戻り値

String

現在の Rational 値の文字列形式。

例

次の例ではToString()メソッドを使ってRationalオブジェクトを文字列に変換しています。 Rational の標準書式指定子を使用した結果です。例ではEN-USカルチャの書式指定規則が 適用されています。

```
// Initialize a Rational value.
Rational value = Rational.Add(UInt64.MaxValue, 1024);
// Display value using the default ToString method.
Console.WriteLine(value.ToString());
// Display value using some standard format specifiers.
Console.WriteLine(value.ToString("G"));
Console.WriteLine(value.ToString("C"));
Console.WriteLine(value.ToString("D"));
Console.WriteLine(value.ToString("F"));
Console.WriteLine(value.ToString("N"));
// The example displays the following output on a system whose current
// culture is en-US:
//
         18446744073709552639
         18446744073709552639
         $18,446,744,073,709,552,639.00
         18446744073709552639
//
         18446744073709552639.00
//
         18,446,744,073,709,552,639.00
```

注釈

ToString()メソッドはラウンドトリップ形式で既定のカルチャで変換を行います。特定のカルチャ、特定の形式で変換をしたい場合は、以下のオーバーロードを使用してください。

形式	カルチャ	オーバーロード
ラウンドトリップ形式	指定したカルチャ	ToString(IFormatProvider)
指定した形式	既定のカルチャ	ToString(String)
指定した形式	指定したカルチャ	ToString(String,IFormatProvider)

ToString(IFormatProvider)

指定されたカルチャ固有の書式情報を使用して、現在の Rational オブジェクトの数値をそれと等価の文字列形式に変換します。

public string ToString(IFormatProvider provider);

パラメーター

provider IFormatProvider カルチャ固有の書式情報を提供するオブジェクト。

戻り値

String

現在の Rational 値の文字列形式を、provider パラメーターで指定されている形式で表現した値。

例

次の例では、NumberFormatInfoで負の符号としてチルダ(~)を設定したカスタムカルチャ用意し ToString(IFormatProvider)メソッドを使って Rational オブジェクトを文字列に変換しています。Rational の標準書式指定子を使用した結果です。

Rational number = 9867857831128; number = Math.Pow(number, 3) * Rational.MinusOne;

NumberFormatInfo bigIntegerProvider = new NumberFormatInfo(); bigIntegerProvider.NegativeSign = "~";

Console.WriteLine(number.ToString(bigIntegerProvider));

注釈

ToString(IFormatProvider)メソッドはラウンドトリップ形式で既定のカルチャで変換を行います。特定のカルチャ、特定の形式で変換をしたい場合は、以下のオーバーロードを使用してください。

形式	カルチャ	オーバーロード
ラウンドトリップ形式	既定のカルチャ	ToString()
指定した形式	既定のカルチャ	ToString(String)
指定した形式	指定したカルチャ	ToString(String,IFormatProvider)

provider パラメーターは、IFormatProvider インタフェースの GetFormat メソッドが実装されたオブジェクトを設定することができます。 GetFormat メソッドの戻り値は NumberFormatInfo オブジェクトです。 Parse(String,IFormatProvider)メソッドには主に 3 種類方法で provider を渡すことができます。

- CultureInfo が提供する書式を表すオブジェクト。(GetFormat メソッドがそのカルチャに合わせた NumberFormatInfo オブジェクトを返します。)
- 直接インスタンス化した NumberFormatInfo オブジェクト。(GetFormat が NumberFormatInfo オブジェクト自信を返します)
- IFormatProvider を実装したカスタムオブジェクト。(そのオブジェクトの GetFormat メソッドが NumberFormatInfo オブジェクトをインスタンス化して返します。)

ToString(String)

現在の Rational オブジェクトの数値を等価の文字列形式に変換します。

public string ToString(string format);

引数

Format String

標準またはカスタムの数値書式指定文字列。

戻り値

String

現在の Rational 値の文字列形式を、format パラメーターで指定されている形式で表現した値。

次の例では Rational を初期化し、いくつかのカスタム書式文字列を使用して変換しています。例では EN-US カルチャの書式指定規則が適用されています。

```
Rational value = Rational.Parse("-903145792771643190182");
string[] specifiers = { "C", "D", "D25", "E", "E4", "e8", "F0",
                         "G", "N0", "P", "R", "0,0.000",
                         "#,#.00#;(#,#.00#)" };
foreach (string specifier in specifiers)
   Console.WriteLine("{0}: {1}", specifier, value.ToString(specifier));
// The example displays the following output:
//
         C: ($903,145,792,771,643,190,182.00)
//
         D: -903145792771643190182
//
         D25: -0000903145792771643190182
         E: -9.031457E+020
//
         E4: -9.0314E+020
//
         e8: -9.03145792e+020
         F0: -903145792771643190182
//
         G: -903145792771643190182
         N0: -903,145,792,771,643,190,182
//
         P: -90,314,579,277,164,319,018,200.00 %
//
         R: -903145792771643190182
         0,0.000: -903,145,792,771,643,190,182.000
//
         #,#.00#;(#,#.00#): (903,145,792,771,643,190,182.00)
```

注釈

ToString(String)メソッドはラウンドトリップ形式、既定のカルチャで変換を行います。特定のカルチャ、特定の形式で変換したい場合は以下のオーバーロードを使用してください。

形式	カルチャ	オーバーロード
ラウンドトリップ形式	既定のカルチャ	ToString()
ラウンドトリップ形式	指定したカルチャ	ToString(IFormatProvider)
指定した形式	指定したカルチャ	ToString(String,IFormatProvider)

ToString(String,IFormatProvider)

現在の Rational オブジェクトの数値を等価の文字列形式に変換します。

public string ToString(String format,IFormatProvider provider);

パラメーター

format String

標準またはカスタムの数値書式指定文字列。

provider IFormatProvider

カルチャ固有の書式情報を提供するオブジェクト。

戻り値

String

format パラメーターと provider パラメーターで指定されている現在の Rational 値の文字 列表現。

次の例では Rational 値を初期化して標準書式指定文字列を使用して変換しています。 NumberFormatInfo オブジェクトで負の符号としてチルダ (~) を定義しています。

```
// Redefine the negative sign as the tilde for the invariant culture.
NumberFormatInfo bigIntegerFormatter = new NumberFormatInfo();
bigIntegerFormatter.NegativeSign = "~";
Rational value = Rational.Parse("-903145792771643190182");
string[] specifiers = { "C", "D", "D25", "E", "E4", "e8", "F0",
                         "G", "N0", "P", "R", "0,0.000",
                         "#,#.00#;(#,#.00#)" };
foreach (string specifier in specifiers)
   Console.WriteLine("{0}: {1}", specifier, value.ToString(specifier,
                      bigIntegerFormatter));
// The example displays the following output:
//
      C: ($\phi903,145,792,771,643,190,182.00)
      D: ~903145792771643190182
//
      D25: ~0000903145792771643190182
      E: ~9.031457E+020
//
      E4: ~9.0314E+020
//
      e8: ~9.03145792e+020
      F0: ~903145792771643190182
//
      G: ~903145792771643190182
      N0: ~903,145,792,771,643,190,182
//
      P: ~90,314,579,277,164,319,018,200.00 %
//
      R: ~903145792771643190182
      0,0.000: \sim 903,145,792,771,643,190,182.000
      #,#.00#;(#,#.00#): (903,145,792,771,643,190,182.00)
```

注釈

ToString(String,IFormatProvider)メソッドはラウンドトリップ形式で既定のカルチャで変換を行います。特定のカルチャ、特定の形式で変換をしたい場合は、以下のオーバーロードを使用してください。

形式	カルチャ	オーバーロード
ラウンドトリップ形式	既定のカルチャ	ToString()
ラウンドトリップ形式	指定したカルチャ	ToString(IFormatProvider)
指定した形式	既定のカルチャ	ToString(String)

provider パラメーターは、IFormatProvider インタフェースの GetFormat メソッドが実装されたオブジェクトを設定することができます。 GetFormat メソッドの戻り値は NumberFormatInfo オブジェクトです。 Parse(String,IFormatProvider)メソッドには主に 3 種類方法で provider を渡すことができます。

- CultureInfo が提供する書式を表すオブジェクト。(GetFormat メソッドがそのカルチャに合わせた NumberFormatInfo オブジェクトを返します。)
- 直接インスタンス化した NumberFormatInfo オブジェクト。(GetFormat が NumberFormatInfo オブジェクト自信を返します)

IFormatProvider を実装したカスタムオブジェクト。(そのオブジェクトの GetFormat メソッドが NumberFormatInfo オブジェクトをインスタンス化して返します。)

適用対象

.NFT Core

2.0

.NET Framework

4.6.1

.NET Standard

2.0

UWP

10.0.16299

Xamarin.Android

8.0

Xamarin.iOS

10.14

Xamarin.Mac

3.8